

インタビュー

女子優勝 ひかりが丘

福田ヘッドコーチ

Q 優勝おめでとうございます。大会を振り返っていかがでしたか？

A 昨年一年間基本的なことをやってきた。がんばったことが結果につながったのだと思う。嬉しいです。準決勝、決勝とやはり簡単に勝てるような試合ではなかった。優勝はうれしいが両手を挙げてという感じではないです。

Q 春の段階から5人でのバスケットという印象を受けましたが、そのあたりは？

A うちのチームは1対1の前に合わせることを重視して5人でプレーすることを心がけてきた。あわせとずらしをチームとして意識してきた。これから1対1を強化することでよりあわせが生きてくるのだと考えている。

Q 今後の強化のポイントは？

A これからが1対1の強化だと思う。作り方としては他のチームと逆なのかもしれません(笑)シュート率の向上とメンタルの強化はどうしても必要になってくると思う。5人でやるバスケットと11人目以降の力もつけることで底上げを図りたい。

Q 今後の目標は

A 神奈川関東なのでぜひ関東に出場したいですね。



選手インタビュー

④山下郁花さん

⑤安彦菜々美さん

Q 優勝おめでとうございます。感想を教えてください。

A

- ④危なかった時もあったけどみんな強気で頑張れたのがよかったです。
- ⑤決勝戦の4ピリは追いつめられた時があったけどそこで頑張れたのがよかったです。
- ④自分としてはドライブで中に切れ込んで行けたり、相手のあたりにたいこうできたりしたと思う。
- ⑤決勝戦では自分のやりたいプレーができた。

Q 普段から心がけていることは

A

- ④プレー面では切り替えを早くし、緩急をつけた動きを気をつけています。
- ⑤行動面では、マナーをよくして、行動をきびきびできるようにしています。

Q 今後の目標を教えてください

A

- ④今よりドライブからのシュート率をあげて、あたりに負けないガードになること、そして関東、全国を目指して頑張りたいです。
- ⑤横浜の1位として自覚を持ってプレーし関東、全国を目指していきたいです。

インタビュー

男子優勝 六ッ川ミニバス

菊池ヘッドコーチ

Q 優勝おめでとうございます。大会を振り返っていかがでしたか？

A 大きい子(No⑧とNo⑩)を二人入れてゲームをやるのが今大会初めてでした。なかなかオフェンスのリズムが作れないというのが課題でした。でも決勝戦は少しできたかなと思います。うちはNo⑧ががんばればまるで別のチームになれると思っている。決勝戦でその姿を少し見せてくれました。



Q ビッグマン二人をどう生かしていくかが今後のポイントということですか？

A そうですね。そのあたりも含めて春季市大会で秋までに何をしていけばよいのか課題が見えてきました。DF面では少し策を使ったが、そこもセンター陣のカバー、ローテーションが間に合わなかったので・・・

そういう意味ではガードとセンターのつながりがまだない中である程度はできたのかなとも思います。

Q 今後の強化のポイントは？

A 先程話したように、ガードとセンターのつながりをもたせていきたいですね。あと1年間の目標としてはやはりDFを頑張れるチームにしていきたいです。



選手インタビュー ④萩原 康平くん

Q 優勝おめでとうございます。感想を教えてください。

A 優勝してすごくうれしいです。絶対勝つてやろうという気持ちで臨んだ。たくさん観客がいて緊張しました。ゲーム終盤は追い上げられて「やばい」と思った。

Q すごいところでフリースローでしたね。どうでしたか？

A 決めてやるという気持ちが強かったけど不安もあった。はずして延長になったときは「やばい」と思いました。

Q チームや個人としてはどんなことを頑張ろうと今大会に臨みましたか？

A ディフェンスでプレッシャーをかけることをチームとしてはやってきた。個人としてはチームをまとめていくことを目標にしていました。70パーセントくらいはできたかなと思う。

Q 今後の目標を教えてください

A チームでのディフェンスをよくしていきたい。オフェンスではドライブモーションをしっかりとできるようなして全国大会に出場したいです。

インタビュー：広報委員会